



東予ブラスト工業株式会社グループ SDGs宣言

当社は、「明るくあれ 楽しくあれ センスよくあれ」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年8月5日

東予ブラスト工業株式会社

代表取締役 田坂 達哉



重点項目(ターゲット2030)

事業を通して造船業の発展に貢献

「鉄」の保護・サビ止めという基礎的処理を通じて、船の安全を守り、海上輸送を支えることで、人々の快適な暮らしと健全な産業の発展に貢献します。

【主な取り組み】

造船所の期待に応えられる技術力の向上
徹底した工程管理による納期の遵守
造船所との協力体制の確立



環境に配慮した取り組み

所有船舶は、環境に配慮した設備の導入を積極的に進め、海洋水質汚染防止に貢献します。

運送部門についても、CO2排出量の削減に努めます。

【主な取り組み】

所有船舶全船へのバラスト水処理装置の設置
環境規制に適応した輸送設備の導入
廃材・スクラップ等の再利用



職場における教育体制の整備

知識、経験に裏付けされた技術力が必要な業務が多く、コミュニケーションを大切に、技術を次世代へ承継していきます。

【主な取り組み】

年齢・性別・国籍など多様性の尊重、ハラスメント研修の実施、資格取得への費用支援、OJTの実施、安全衛生の徹底



健康経営の実践

生産性の向上は企業が発展する上で重要な課題であり、その実現には働く人の健康が必要不可欠であると考えています。健康経営の実践を通じて、健康経営優良法人の認定取得を目指します。

【主な取り組み】

「健康づくり推進宣言」
メンタルヘルスに関する施策の実施
健康経営優良法人の認定取得に向けた取り組み



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。